

### 3-3 西東京市における生涯学習の地域づくりの展開

#### 施策の現状と課題

西東京市では、市民一人ひとりの主体的な学習活動の深まりにより、地域住民が共通する生活課題に協働して取り組む学習活動や地域活動が活発に展開されつつあります。こういった地域住民の学び合う関係を基盤とした新たなコミュニティの形成から始まる、人々の暮らしや人間関係を豊かにしていく地域づくりが求められています。今後、このようなコミュニティの発展を多様なネットワークで支えていく体制づくりが重要になってきます。

そのために、生涯学習に関する専任のコーディネーター（生涯学習推進担当）を中心として、庁内関係各課・教育機関・地域・地域住民間の連携を図りながら、生涯学習情報総合窓口の整備活用、地域での様々な団体・組織との協働事業を推進します。また、市民人材を積極的に活用し、市民の先進的な知識、経験の生涯学習活動への還元や地域での学び合いの促進を図ります。

※コミュニティ：人々が、一定の仲間意識をもって、共同の生活、体験、イベントなどを営む集まりを指します。

#### 施策の方向性

##### (1) 関係各課・施設との連携による地域における学習支援の充実

- 情報提供機能（情報ネットワーク）の拡充
- 地域コミュニティに対する総合支援態勢の構築

##### (2) 地域住民や団体と連携した学び合いの促進

- 学校を拠点とした地域での生涯学習の奨励・支援
- コミュニティ関連組織の交流とまちづくりの多様な担い手への支援
- 市民提案制度による講座事業の創設

西東京市における生涯学習の地域づくりの展開

## (1) 関係各課・施設との連携による地域における学習支援の充実

### ■情報提供機能（情報ネットワーク）の拡充

市民の生涯学習活動を支える上で欠かせない情報ネットワークの整備を、市民協働により推進します。「西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ」との連携調整を図りながら、生涯学習情報総合窓口としての機能を付加することにより、市民参画型の情報提供サービスを整備します。

サービスの内容としては、1) 市主催の生涯学習事業の情報収集・提供、2) 市民団体等が実施する生涯学習事業の情報収集・提供、3) 市民団体等の活動内容の情報収集・提供、4) 市民からの学習相談等への対応、5) 平日夜間、土日も窓口開設した人員対応などを検討します。

また、市民参画での情報発信のしくみとして整備された「地域活動情報ステーション」を活用し、NPOや市民団体の団体活動状況やイベントのお知らせなど、情報提供の充実を図ります。

#### ●用語説明

・西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ：市民の多様な活動とまちづくりの拠点として、ハードとソフトの両面から市民活動を支え、市民同士、市民と企業、市民と行政など、地域における様々な主体の組み合わせによる協働を推進していくことを目的としています。

・地域活動情報ステーション：NPO、ボランティア団体、文化・スポーツサークルなどが登録により、会員募集や活動PR、イベントなどの情報を掲載できる、市が運営する公式サイトです。

参考URL <http://nishitokyo.genki365.net/>

### ■地域コミュニティに対する総合支援態勢の構築

関連各課との調整により全庁的にコミュニティ政策の総合性を確保し、実務担当者間の緊密な連携を図りながら、地域における学習活動やボランティア活動を総合的に支援します。

## (2) 地域住民や団体と連携した学び合いの促進

### ■学校を拠点とした地域での生涯学習の奨励・支援

学校の教育機能や施設を活用した、地域での生涯学習事業を奨励・支援します。家庭・学校・地域の連携状況を踏まえながら、地域住民主体の生涯学習推進のために必要な調整や支援について検討します。今後は、積極的に学校と地域との連携促進を目指します。

### ■コミュニティ関連組織の交流とまちづくりの多様な担い手への支援

地域の様々な住民組織の合同による研修会や交流会（活動体験発表会、情報交換会）を開催し、世代間交流を促進し、まちづくりに積極的に参加できる環境づくり、地域における学習支援の関係づくりを推進します。

また、まちづくりを担う団体や人材が地域での学び合いの中で育つよう、コミュニティ関連組織の連携・協働への働きかけをします。

■市民提案制度による講座事業の創設

地域での「知の循環」を図るため、市民等が培った知識・技能を地域に還元するしくみとして、市民提案制度による講座事業の創設を検討します。

生涯学習の地域づくり 全体イメージ

